



生理的後位兒童の教育 (其の二)

横濱市間門小學校長 宮田直次郎

六、教養の實際

この種の兒童の教養は、國民教育としての一般的方針の外に、その身體的状況より来る要求に合致しなければならぬ。即ち兒童の現状の原因の推究と可能的體位向上の方法及缺陷補充の手段を究明し、實施するのである。以下項をあげて本校に於ける教養の實際に就て述べることにする。

(一) 教養の基礎としての既往状況及環境調査

新に入學した兒童の心身兩方面の歴史を知ることは該兒童教養の基礎として先づ第一に必要なることである。本校に於ては所定の身體検査書及體質調査用紙を用ひて父母の健康度、妊娠時の母の健康状況、兄弟姉妹の健康状況を調査し、兒童現況の先天的條件を視ひ、又兒童の既往症、食物攝取の状況、運動に對する態度、性向家庭に於ける保育の實際等を調べて、過去の歴史を知ることにして

(二) 自然の恵福の享受

養護施設經營に於ける重要な項目は、清潔なる空氣、充分なる日光である。戶外、森林、海濱等を兒童の生活場とする所以は、全く前記自然の二大恩恵を満喫しようとする意圖に外ならない。故にオープンエアースタイルの位置選定はこの二大恩恵から見てなされるのである。本校創設に當り種々地を求めた後、現在の位置即ち海濱にして森林、丘陵の間を選んだ事は、本施設成就の第一因子を捉へたものである。日光の生物體に及ぼす作用の主なものは紫外線の作用であるから日光の利用は、この紫外線の多量な所で行なはなければならない。紫外線は塵埃、水蒸氣等に吸収されるので、紅塵萬丈の市中に於ける日光は、その健康的作用を極めて微

(三) 學習及作業に於ける考慮

(1) 始業と終業 本校の特別學級へは可なり遠くから通學してゐる者もあるので始業時刻を遅らせることを考へても見たが、衛生訓練上早起は望まれないことである。朝禮は全校同時刻としてゐる。たゞ朝禮後山登の時間を約二十分としておくから、學習開始は多少余裕があることになつてゐる。

(四) 運動の統制と休養

健康増進上運動の必要は云々といふが、身體的状況によつて一律にゆかない。運動はその程度に適應するやうに統制し、過勞に陥らせないことが必要である。體育指導の眼目は身體的缺陷の補正と、異常の矯正を先とし、興味の爲に過勞に陥る様な遊戯や極限的運動は始はされておくと、ことであるから、なるべく愉快に興味の取扱ひ、運動趣味を養ふやうにし、體力を回復してきた時には積極的運動も交へ、虚弱といふやうな觀念は驅逐してしまふことが必要である。

(五) 營養の給與

營養の不良は體位の低下の有力なる原因であるから、かゝる兒童の救済と向上には營養の給與は欠くことができない。通學制であるが、營養給與が實行されてゐない現在では、營養補給の意味で牛乳及果物を給與してゐる。

(六) 衛生教授及訓練

衛生一般の知識とその實行は必要事項であるから、各教科に現れた衛生的教材の取扱ひは力を入れたと共に時季により週然事項による附加的材料をとり、兒童の知見を啓き、實行にまで至らせることに力めてゐる。

(七) 一般訓練

發育の遅れてゐる子供がある爲か、一般に幼稚のやうに見え、その生理的必然からか、家庭訓練の寛大のためか幾分むら氣が目につく。體位の向上には一面規律的生活が極めて重要であるから、個人生活には克己持久を目標とし、社會的には協調と禮儀を主眼として、勤勞の精神堅實の念を培ふことを作業を通して努めてゐる。

(八) 診療、手當及定期検診

診療は必要ならば毎日、平常は隔日に出勤、前以て各級より調べておいた要検診兒童の検診と應處置をする。隔月に定期検診を行ひ、體質、體型の狀況、貧血、脊柱胸廓異常、筋肉發育、營養及疾病等の項目につき健康狀況の調査をなし、教養効果の吟味と反省を向後の教養の基礎としてゐる。

(九) 特別教養

(1) 海水浴 七月十日より月末迄行ふ。この時期は紫外線の利用と海水の生理的作用とを利用するに絶好の時期である。實施せしめる兒童は先づ校醫の検査を経たもの、其日其日實施可否は一定の條件によつて決する。

(一〇) 調査研究

兒童の既往及現在の心身狀況の調査及び兒童心身の發達改善度の測定は、教養の具體的方策決定の基礎として、又教養効果の吟味と反省上重要なものであることは前記した通りである。現在本校にて行つてゐるものは次の諸項である。

(一一) 家庭との連絡

教養の特殊性に鑑み家庭と學校との連絡は極めて大切である。榮養の主要問題たる睡眠營養の大に於ける衛生の實際、日常生活に於ける生活構築は家庭に於て大部分行はれてゐる事柄である。乃て學校は教育全般に關する方針を家庭に傳へ、家庭は兒童の先天的條件、過去の歴史、最近の變化等を學校へ知らせる。かくして學校は家庭に於ける兒童生活を熟知し、家庭との共同に於て兒童の育成に當らうとしてゐる。

(一二) 家庭との連絡

既往症及現在症調査 身體發育調査 健康度改善の調査 異常矯正調査 家庭よりの觀察

(一三) 家庭との連絡

註幽囚錄 並製七拾錢 山口縣教育會寄贈 本書は前篇の姉妹篇にして同書發刊の辭に「幽囚錄は松陰先生が萩最初の入獄中最初に手を下された著であつて、下田踏海の一事は眞に已むべからざる企てであつた所以を説き、其の前の根本精神を明らかにせられたものであつて、松陰先生の一生を貫く主義は實に此書に於て云々」とある。初學者向きなことは前記の通り(非賣品)

(一四) 家庭との連絡

寄贈圖書紹介 安藤紀一著 野山文稿 並製七拾錢 山口縣教育會寄贈 本書は吉田松陰先生が萩の野山入獄中起稿になる文集であつて、當時、先生の學止、意見及親和との交渉の詳細を之れに因りて窺ふことが出来る。原漢文を假名交りとし、且つ摘解を挿入して讀解を便にしたれば初學者と雖、意通讀誦極めて容易なり。

寄贈圖書紹介

安藤紀一著 野山文稿 並製七拾錢 山口縣教育會寄贈 本書は吉田松陰先生が萩の野山入獄中起稿になる文集であつて、當時、先生の學止、意見及親和との交渉の詳細を之れに因りて窺ふことが出来る。原漢文を假名交りとし、且つ摘解を挿入して讀解を便にしたれば初學者と雖、意通讀誦極めて容易なり。

比々多讀本

比々多讀本 郷本讀本として中郡比々多小學校の編纂したもの、前重田同校長五ヶ年間の研究をうけて守屋現校長に至り脱稿上梓したもの、尋常一、二年用より今期高尋常一、二年用を以て全六卷四冊、完了。

本會への特志者

金五圓 横濱市中區港町 朝長産婆養成所から 本會發行教育時報事業費として、特志を寄せられたものである。

報德研究録二號

報德研究録二號 現下の思想傾向と教育の指導精神(佐々井副社長演) 趣法と表種(古屋安定氏) 教育勸語と報德精神(市川壽吉氏) 至誠を以て人を導かれたる二宮先生(鈴木六助氏) 二宮先生夜話より(山本氏) 二宮先生と我等の生活(内藤文造氏)等

比々多讀本

比々多讀本 郷本讀本として中郡比々多小學校の編纂したもの、前重田同校長五ヶ年間の研究をうけて守屋現校長に至り脱稿上梓したもの、尋常一、二年用より今期高尋常一、二年用を以て全六卷四冊、完了。

本會への特志者

金五圓 横濱市中區港町 朝長産婆養成所から 本會發行教育時報事業費として、特志を寄せられたものである。







